



二葉だより

令和2年11月30日 NO.9

墨田区立二葉小学校

校長 山崎 隆

<http://www.sumida.ed.jp/futabasho/>



開校115周年 おめでとうございます

校長 山崎 隆

11月21日、二葉小学校の上空に日本中の青空を集めたかのような晴天の下、開校115周年の記念行事が行われました。第一部の二葉まつりでは、1年生による踊り「のびる二葉」と、6年生による伝統の「二葉囃子」が披露されました。2年生から5年生の児童も教室で中継を見ながら参加し、全校児童で115周年をお祝いしました。以下に、第二部記念式典の校長式辞を掲載いたします。

本校は、明治38年11月27日、当時の南二葉町27番地、現在の亀沢2丁目21番地に開校し、南二葉町の地名をとって、東京市二葉尋常小学校と命名されました。そして、開校以来、地域をはじめ本校にゆかりのある数多くの人々に支えられ、歴史と伝統を紡いできました。

学校の歴史を振り返るとき、それは決して平坦な道ではなく、校歌に「苦難の跡も晴れ晴れと」と歌われているように、大変な苦勞を乗り越えながら、子供たちはたくましく成長してきました。

開校して18年後の大正12年9月1日、関東大震災が起きました。学校は全焼しましたが、勉強を続けたいという子供たちの願いにより、焼け跡で露天学校と呼ばれる空の下での授業が始まりました。その願いを受け止めた地域の方々の熱意が実り、4年後の昭和2年、現在の石原2丁目に鉄筋3階建ての新校舎が完成しました。有志の方々のご寄付によるプールも完成し、子供たちはよく体を鍛え、よく勉強する気風がみなぎっていたそうです。

その18年後、学校は再び苦難に見舞われます。昭和20年3月10日の東京大空襲です。またも校舎が全焼し、区内16校とともに、学校が一時廃校になるという悲しいできごともありました。

昭和22年、教育基本法に基づく新しい学校制度によって、名前が「墨田区立二葉小学校」となり、復校をとげました。当時は緑小学校の一部を借りて授業をおこなったということですが、校舎も机も椅子もないところからの始まりで、その苦勞は並大抵ではなかったと思います。その後、地域の方々や学校関係者の努力により、昭和24年4月に校舎が完成し、子供たちが二葉小学校の教室に戻ってきました。久しぶりに仲間と集った子供たちの喜びあふれる声が、校舎に、校庭に大きく響きました。

時は流れ、子供たちが元気にのびのびと学ぶ姿を目にするたび、教育環境の大切さを改めて実感しているところです。学校という存在は、子供たちのよりよい成長にとって必要不可欠です。そして、その学校を生き生きとした存在にし、命を吹き込むのは子供たちです。全校児童を代表する6年生のみなさん、二葉小学校は、明治・大正・昭和・平成のそれぞれの時代にいろいろな姿で、いつも子供たちとともにその歴史を重ねてきました。時に名前が変わり、時に校舎が建て直されても、子供たちが、「自分でつくる丈夫な体」「自分で取り組む確かな学習」「自分で深める温かく強い心」「みんなで築く楽しい生活」の実現を目指して、学校を支えてくださるすべての方々とともに努力を重ねてきたのです。君たちも、この令和の時代に、自らの力で考え、仲間と力を合わせ、よりよく学習や生活に励み、夢をもって、先輩たちがつないでくださった素晴らしい姿を未来へ継承して行ってください。

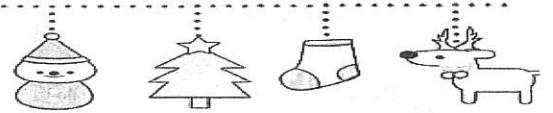
結びにあたりまして、開校115周年の記念事業の実施に際し、多大なご尽力をいただいた多くの方々へ深く感謝とお礼を申し上げますとともに、二葉小学校への一層のご支援をお願い申し上げ、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を祈り、式辞といたします。

行事予定

<12月>

<1月>

1	火			1	金	元日	
2	水			2	土		
3	木			3	日		
4	金	長なわ月間開始(～12/22)		4	月	学校閉庁日	
5	土	土曜授業① ぐんのび③		5	火		
6	日			6	水	冬季休業日終	
7	月	安全指導 クラブ活動④		7	木	冬休み明け朝会 午前授業 安全指導	
8	火	オーケストラ鑑賞教室6 B時程 5時間授業 個人面談	○	8	金	給食始 計測5,6	
9	水			9	土	土曜授業③ 計測4	
10	木	B時程 5時間授業 個人面談	○	10	日		
11	金	B時程 5時間授業 個人面談	○	11	月	成人の日	
12	土			12	火	独自学習状況調査 委員会活動⑦	
13	日			13	水	短なわ週間始(～1/22) 計測3	
14	月	避難訓練(洪水警報) B時程 5時間授業 個人面談	○	14	木	計測2	
15	火	色覚検査4 B時程 5時間授業 個人面談	○	15	金	B時程 計測1	
16	水	午前授業		16	土	土曜授業④ ぐんのび④	
17	木	B時程 5時間授業 個人面談	○	17	日		
18	金	B時程 5時間授業 個人面談	○	18	月		
19	土	土曜授業② 平和集会 長なわ記録会(高学年)		19	火	校内書初め展(～1/22) 避難訓練(起震車4)	
20	日			20	水		
21	月	長なわ記録会(低学年)		21	木		
22	火	交通安全教室2 長なわ記録会(中学年)		22	金	午前授業	
23	水			23	土		
24	木			24	日		
25	金	冬休み前朝会 給食終 5時間授業 大掃除		25	月	マラソン月間開始 (～2/16) クラブ活動⑤	
26	土	冬季休業日始		26	火		
27	日			27	水	午前授業	
28	月	学校閉庁日		28	木		
29	火			29	金		
30	水			30	土	土曜授業⑤ たてわり班活動 漢字検定②	
31	木			31	日		



ボランティア委員より

ボランティア委員会担当 白藤 志乃

ボランティア委員会では、「世界の人々がよりよい生活を送るために、一人でも多くの命を助ける」をテーマに活動しています。

10月には、新型コロナウイルスと水害について、自分たちでできることを伝えようと集会を行いました。

また、12月には、「平和集会」があります。この地域に住んでいるからこそ知ってほしい、平和の尊さについて考える機会になるよう進めていきます。

115周年式典を終えて

今年もつながった「二葉ばやし」

特別活動担当 松原 大樹

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年度の二葉ばやしは縮小しての実施でした。残念ではありましたが、今年度の6年生も、無事にバトンをつなぐことができました。下級生は中継の映像を見て、6年生に声援を送ってくれました。「紫の法被」を身に纏い、大きな太鼓の音と、大きな声で行う伝統の二葉ばやしを、これからの6年生も、ぜひ受け継いでいってほしいと願っています。

生活指導部より

12月の生活目標

「みんなで使うものを大切にしよう」

生活指導部 小野 幸恵

新しい生活様式の中で、様々な制約もあった本年度も12月を迎えました。このような時だからこそ、1年の終わりを気持ちよく過ごしたいです。学校の中には、児童が共同で使う道具や設備がたくさんあります。一人一人がみんなで使う道具や設備を長く使えるように意識して、大切に扱えるよう声をかけていきます。

スクールカウンセラー12月来校日

小川先生 水曜日 2日、9日、16日
横山先生 木曜日 3日、10日、17日

ひとつばた子広場 12月
ありません。

○は保護者参加可能日です。
諸事情により、日程が変更になる場合があります。
12月28日から1月4日まで学校閉庁期間のため、学校に入ることができません。
ご承知おきください。